TUH















東北大学病院
臨床研修プログラム
2027



ご挨拶



病院長
亀井　尚

東北大学病院は「先進の医療を優しさとともに」を基本理念とし、高いレベルの医療安全のもとに先進的な医療を提供するとともに、新しい医療の開発、優れた医療人材の育成に病院一丸となって取り組んでいます。東北大学病院の臨床研修プログラムでは、その先進医療の実践が可能であるほか、全ての領域で経験豊富な専門医が指導を担当いたします。また、セミナー等を通して、医療に携わる社会人に必要な学びの機会を設けています。さらに職員のWell-Beingも重視しており、魅力的な研修環境を提供してまいります。東北大学は建学以来「門戸開放」をモットーとしており、様々な出身大学の研修医の先生方が当院で研修し切磋琢磨してきました。臨床研修は医師の基礎をつくる最も大切な時期です。多くの皆さんが東北大学病院の臨床研修プログラムを選択され、医療技術や知識はもちろん、人としても大きく成長されることを期待しています。



卒後研修センター長
宮下　穣

東北大学病院では、医師としてのスタートとなる重要な時期に、充実した研修が行えるよう万全の準備を整えて皆さんをお待ちしております。大学病院の特徴を活かし、一般的な疾患と希少な疾患の双方を学ぶことができるよう、東北地方を中心に北海道から北関東まで広がる多数の病院と連携しています。また、当院は39の診療科を有し、400名を超える専門医・指導医が勤務しており、幅広い領域を基礎から専門的な内容までしっかりと学ぶことができる優れた研修環境が構築されています。さらに、卒後研修センタースタッフによる充実したサポート体制により、安心して研修に取り組める環境を整えています。AI技術を活用して医療情報解析の基礎を学ぶことができる「診療情報処理研修」を全国に先駆けて導入するなど、将来につながる取組みも行なっています。東北大学病院での臨床研修が、医師としてのキャリア形成において、重要な礎となることを心から願っております。



2026 年度 1 年目研修医

大学病院の特徴を活かした多様なニーズに応えることが可能なプログラム

一人ひとりの志望にそった研修スケジュール

当院では個々の志望に基づいて研修スケジュールを調整していきます。まずは、1年目に院内で内科6か月と救急2か月の研修を行い、基本的な技能を習得します。それ以外の研修スケジュールは、複数回に分けて、個々の志望に基づいて調整していきます。多数の診療科を活用することで、目標を定めている人は、志望科や関連科を重点的に研修することも、知見を深めるために診療科を広く回ることも可能です。一方で目標をこれから定めたい人は、じっくりと将来の方向性を考えることができます。

基礎から高度な医療まで学ぶことができる環境

当院は、基礎を深めつつ、高度・専門的な医療も経験しておきたい人にとって最適な環境となっています。多数の専門医のもとでしっかりと学べる体制が整っており、ひとつひとつの症例をじっくりと診ることができます。一般的な症例に加えて、希少な症例も経験することができ、先進医療の動向を知ることも可能です。高度救命救急センターでは一次から三次救急まで幅広く経験することができ、市中病院で一般的な症例や手技の経験をより深めることも可能です。また、学会発表などアカデミックな指導環境も整っています。

協力病院での「たすき掛け研修」

たすき掛け研修を利用して、大学病院と市中病院のメリットを組み合わせた研修が可能です。東北地方を中心に広がる多数の協力病院（P6参照）において、それぞれの機能や役割に応じた研修を受けることができます。たすき掛け研修は原則2年目に行い、3か月単位のブロック研修を基本とします（協力病院の都合により研修期間は変更となる場合があります）。環境が異なる複数の病院・施設で研修することで、幅広い経験を積むことができます。

将来のキャリアアップに直結した環境

当院は、臨床研修修了後の進路に直結した研修環境が整っています。専門研修や大学院進学はもちろんのこと、その他の進路を志望している場合でも、将来の進路を考慮して早い段階からキャリアを形成していくことができます。例えば、当院は19の基本領域全てにおいて専門研修プログラムを運用しているので、当院での専門研修を考えている場合、臨床研修からスムーズに移行することが可能です。









プログラム紹介

1 | 自由選択プログラム

本院の各診療科と併せて、豊富な協力病院・施設の中から診療科単位で研修先を選択できます。最大10か月間の自由選択期間を活用し、一人ひとりの多様なニーズに応えることが可能なプログラムです。

必修科	内　　科	6か月	原則1年目
	救急部門	3か月	
	外　　科	1か月	
	小 児 科	1か月	
	産婦人科	1か月	
	精 神 科	1か月	
	地域医療	1か月	原則2年目
	一般外来	1か月	原則2年目
自由選択科	最大10か月 (地域医療と一般外来を同時期に研修した場合)		

※本院のほか協力病院・施設から選択が可能



スケジュール例

▶1年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本　院											
循環器内科	呼吸器内科	消化器内科	救急部門			精神科	外科		産婦人科		血液内科

▶2年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本院	協力病院			協力施設	本　院						
血液内科	外科		内科	地域・外来	小児科	救急部門	麻酔科		放射線診断科	皮膚科	漢方内科

■東北大学病院（本院）　■協力病院・施設　■必修　■自由選択

2 | 小児科・産婦人科プログラム

将来小児科医または産婦人科医を志望する方の最初のステップとして、小児科、産婦人科の強力なサポートのもと、充実した臨床研修を行うことが可能なプログラムです。

小児科選択の場合

必修科	内　　科	6か月	原則1年目
	救急部門	3か月	
	外　　科	1か月	
	小 児 科	3か月	1年目4−5月に小児科にて研修
	産婦人科	1か月	
	精 神 科	1か月	
	地域医療	1か月	原則2年目
	一般外来	1か月	原則2年目
自由選択科	最大8か月 (地域医療と一般外来を同時期に研修した場合)		

※本院のほか協力病院・施設から選択が可能

産婦人科選択の場合

必修科	内　　科	6か月	原則1年目
	救急部門	3か月	
	外　　科	1か月	
	小 児 科	1か月	
	産婦人科	3か月	
	精 神 科	1か月	
	地域医療	1か月	原則2年目
	一般外来	1か月	原則2年目
自由選択科	最大8か月 (地域医療と一般外来を同時期に研修した場合)		

※本院のほか協力病院・施設から選択が可能

スケジュール例（小児科選択の場合）

▶1年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本　院											
小児科	循環器内科		救急部門		消化器内科		呼吸器内科		精神科		産婦人科

▶2年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本　院			協力施設	協力病院			本　院				
外科	救急部門	耳鼻科	地域・外来	内科		小児科	麻酔科		小児外科	NICU	小児科

■東北大学病院（本院）　■協力病院・施設　■必修　■自由選択

3 | 基礎研究医プログラム

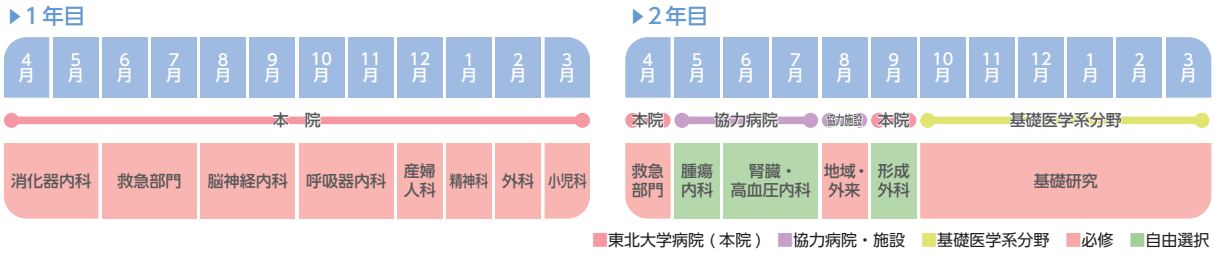
基礎医学の研究に意欲があり、東北大学大学院医学系研究科の基礎医学系分野に入学する医師を対象に、臨床研修と基礎医学研究を両立するための基礎研究医養成・研修プログラムです。医学系研究科医科学専攻博士課程に入学し、基礎医学系分野に所属して研究を行いながら、本院で臨床研修を行います。

必修科	内科	6か月	原則1年目
	救急部門	3か月	
	外科	1か月	
	小児科	1か月	
	産婦人科	1か月	
	精神科	1か月	
	地域医療	1か月	原則2年目
	一般外来	1か月	原則2年目
	基礎研究	4-6か月	2年目

自由選択科	最大6か月 (地域医療と一般外来を同時期に研修した場合)

※本院のほか協力病院・施設から選択が可能

スケジュール例



診療情報処理研修

医療情報をデータ科学の見地から取り扱うことのできる医師が必要不可欠となる中、当院ではAI技術の医療への活用を学ぶ「診療情報処理研修」が選択できます。東北大学で進めている医療AI人材育成拠点プログラム(Clinical AI)の枠組みを活用し、解析に用いるデジタル医療情報の事前処理、機械学習に基づく医療データ解析手法の基礎などを1か月間で学びます。プログラミング初心者でも研修可能です。



施設紹介

■先端医療技術トレーニングセンター

国立大学病院の専用施設としては全国初となる動物を用いた手術トレーニング施設です。研修医向けのトレーニングを定期的に開催し、臨床の現場で手術を執刀している講師陣が直接指導します。外科志望の方はもちろん、それ以外の方でも、系統的に外科手技を習得することが可能です。

■クリニカル・スキルスラボ

医療現場を模した環境の中にシミュレータや医療機器、備品などが多数整備された施設です。専任教員による指導のもとで、個人の臨床対応からチーム医療まで様々なシチュエーションを再現し、医療技術を養い、状況判断やコミュニケーション能力を身に付けるトレーニングが可能です。

■附属図書館

オンラインジャーナルや医学関連雑誌が充実し、文献の検索や国内外の図書の取り寄せも可能です。研修医向けの雑誌なども揃っており、個人で購入せずに読むことができます。

協力病院・施設一覧

◎：協力型臨床研修病院
○：臨床研修協力施設（地域医療と一般外来を主に実施、ブロック研修対象外で最大2か月間まで）

都道府県	名　　称
北海道	◎公益財団法人北海道医療団　帯広第一病院
青森県	◎八戸市立市民病院　◎青森県立中央病院　◎十和田市立中央病院　◎国民健康保険　五戸総合病院 ○下北医療センター　国民健康保険　大間病院　○三八地域県民局地域健康福祉部保健総室（三戸地方保健所） ○田子町国民健康保険　町立田子診療所　○国民健康保険　南部町医療センター ○三戸町国民健康保険　三戸中央病院　○独立行政法人国立病院機構　八戸病院
岩手県	◎岩手県立中央病院　◎岩手県立胆沢病院　◎岩手県立南光病院　◎岩手県立磐井病院 ◎岩手県立大船渡病院　◎岩手県立宮古病院　◎独立行政法人国立病院機構　花巻病院 ◎奥州市総合水沢病院　◎岩手県立高田病院　◎岩手県立遠野病院　◎北上済生会病院 ◎独立行政法人国立病院機構　岩手病院　◎岩手県立中部病院　○岩手県宮古保健所 ○宮古市国民健康保険　田老診療所　○特別養護老人ホーム高寿園
宮城県	◎独立行政法人国立病院機構　仙台医療センター　◎独立行政法人労働者健康福祉機構　東北労災病院 ◎仙台市立病院　◎公益財団法人宮城厚生協会　坂総合病院　◎東北医科薬科大学病院 ◎大崎市民病院　◎石巻赤十字病院　◎社会医療法人将道会　総合南東北病院 ◎地方独立行政法人　宮城県立こども病院　◎独立行政法人地域医療機能推進機構　仙台病院 ◎医療法人徳洲会　仙台徳洲会病院　◎一般財団法人厚生会　仙台厚生病院　◎公立刈田綜合病院 ◎気仙沼市立病院　◎石巻市立病院　◎みやぎ県南中核病院　◎仙台赤十字病院 ◎公益財団法人仙台市医療センター　仙台オープン病院　◎丸森町国民健康保険　丸森病院 ◎地方独立行政法人宮城県立病院機構　宮城県立がんセンター　◎ JR 仙台病院 ◎宮城県立精神医療センター　◎独立行政法人地域医療機能推進機構　仙台南病院 ◎公益財団法人宮城厚生協会　長町病院　◎一般財団法人広南会　広南病院 ◎国家公務員共済組合連合会　東北公済病院　◎栗原市立栗原中央病院　◎登米市立登米市民病院 ◎東北会病院　◎東北医科薬科大学病院　若林病院　◎こころのホスピタル・古川グリーンヒルズ ○大崎市民病院　岩出山分院　○一般財団法人みやぎ静心会　国見台病院　○大友医院 ○医療法人尚仁会　森田医院　○みやぎ県南中核病院　附属村田診療所 ○一般財団法人東北精神保健会　青葉病院　○栗原市立若柳病院　○令和クリニック ○登米市立豊里病院　○女川町地域医療センター　○宮城県赤十字血液センター　○宏人会　木町病院 ○仙台往診クリニック　○涌谷町町民医療福祉センター　○光ヶ丘スペルマン病院　○いずみの杜診療所 ○仙台市健康福祉局保健衛生部　仙台市生出診療所　○気仙沼市立病院附属本吉医院 ○イムス明理会仙台総合病院　○土橋内科医院　○南三陸病院　○医療法人社団爽秋会　岡部医院仙台 ○東北福祉大学せんだんホスピタル　○やまと在宅診療所登米　○やまと在宅診療所大崎　○大泉記念病院
秋田県	◎秋田県厚生農業協同組合連合会　由利組合総合病院　◎秋田県厚生農業協同組合連合会　平鹿総合病院 ◎秋田県厚生農業協同組合連合会　大曲厚生医療センター　◎秋田県厚生農業協同組合連合会　雄勝中央病院 ◎市立角館総合病院
山形県	◎山形県立中央病院　◎山形市立病院済生館
福島県	◎いわき市立いわき市医療センター　◎一般財団法人脳神経疾患研究所　附属総合南東北病院 ◎公益財団法人金森和心会　針生ヶ丘病院　◎公益財団法人湯浅報恩会　寿泉堂綜合病院 ◎福島県厚生農業協同組合連合会　白河厚生総合病院　◎福島県厚生農業協同組合連合会　塙厚生病院 ◎公立相馬総合病院　○医療法人のざわ内科クリニック　○いがらし内科外科クリニック ○やまさわ内科　○一般財団法人脳神経疾患研究所　附属南東北医療クリニック　○矢内クリニック ○いしだ内科　○医療法人健生会おおがももこクリニック　○モミの木クリニック ○医療法人社団新生会　南東北第二病院　○福島県厚生農業協同組合連合会　坂下厚生総合病院 ○福島県厚生農業協同組合連合会　高田厚生病院　○福島県赤十字血液センター ○福島県厚生農業協同組合連合会　鹿島厚生病院
茨城県	◎独立行政法人国立病院機構　水戸医療センター

2026年4月1日現在（協力病院・施設は変更になる場合があります。）

研修医の声

東北大学病院での臨床研修における際立った特徴は、臨床と研究の「二刀流」を体現する指導医から直接指導を受けられることです。目の前の患者さんに真摯に向き合いながらも、現代の医療の限界に挑み続ける先生方の姿勢は、研修医にとって唯一無二の指針となります。

本院には、あらゆるキャリア志向を等しく尊重する懐の深さがあると感じます。将来、みなさんがリサーチに軸足を置くのか、臨床に心血を注ぐのか、あるいはその両方を追い求めたいとしても、その挑戦を歓迎する土壌がここにはあります。

臨床力も探究心も妥協したくない、そんな熱意を持つみなさんにとって、東北大学病院はキャリアのスタートを切るのに最適な場所になるはずです。



自由選択プログラム
2年目研修医
松岡 卓哉

修了者の声

2年間の臨床研修を終えて、実りの多い期間であったと実感しています。

東北大学病院には最良の研修環境が整っていると強く感じました。東北地方最大規模の病院であり、様々な診療科が揃っているので、それぞれの診療科で最先端の医療に携わることが出来ます。将来の進路を決めるに当たって参考になる高度で専門的な診療を垣間見ることができ、更に意欲次第では、その診療に参加する機会に恵まれます。また、当院は教育機関でもあり、指導経験豊富な上級医が多数在籍しています。診療のみならず、個々の手技に関しても手厚いフィードバックがあり、私自身も大きく成長することができました。



2025年度修了者
多摩総合医療センター
内科専攻医
築地 巧人

更に、当院の研修プログラムでは、たすき掛け研修により東日本の多くの臨床研修協力病院で研修することも可能です。市中病院ではCommon diseaseを経験したり、主体的に診療を行う機会が増えたりするなど、東北大学病院とは異なった環境での研修から、多くのことを学ぶことができました。

これら以外にも当院には多くの魅力や強みがあります。当院での臨床研修を強くお薦めします。



東北大学病院 臨床研修 公式SNS

研修の様子や最新情報を発信中！

@tohoku_rinsyoukensyu

募集要項

当院での研修をご希望の方は、下記の募集要項をご確認の上ご応募ください。

募集定員	自由選択プログラム……21名 小児科・産婦人科プログラム…4名 基礎研究医プログラム ……1名
応募資格	2026年度マッチング参加者 ※基礎研究医プログラムはマッチングとは別に募集
選 考 日	8～9月（日程が決まり次第HPに掲載） マッチング参加者は上記以外でも病院見学時に随時受験が可能。 ※基礎研究医プログラムは6月（日程が決まり次第HPに掲載）
選考方法	面接試験、適性検査
応募書類	卒後研修センターへ以下の書類を提出 ①東北大学病院臨床研修申請書（指定様式） ②履歴書（指定様式） ③自己PR表（指定様式） ④医学部の卒業（見込）証明書もしくは卒業証書（コピー） ⑤共用試験（CBT）成績表の写し ⑥成績証明書 ※応募書類①～③の様式はHPからダウンロード可能です。
処　　遇	身　　分：准職員　医員（研修医）（非常勤） 給　　与：日額9,075円＋諸手当 ※月額およそ35万円（税込み） 諸 手 当：研修医手当（100,000円ただし救急科ローテート中は130,000円）、超過勤務手当、特殊勤務手当、通勤手当等 賞　　与：無 勤務時間：原則8時30分～17時15分（休憩12時00分～13時00分）（変形労働制） 休　　日：土日祝日及び年末年始（12月29日～翌年1月3日） 休　　暇：年次有給休暇（採用から6か月間8割以上出勤すると10日、その後1年間8割以上出勤すると11日付与（繰越し可）） リフレッシュ休暇（年内に3日付与・有給）、忌引休暇（有給）、産前・産後休暇（有給）、私傷病休暇（有給）等 当　　直：月5回程度（宿直4回、日直1回） 宿　　舎：有り　1K　単身者用　10,000円／月（光熱水料別） 社会保険など：国家公務員共済（短期）、厚生年金保険、雇用・労災保険 医師賠償責任保険：病院として加入しているほか、個人加入必須

内容は変更になる場合があります。最新の情報はHPをご覧ください。
https://www.sotuken.hosp.tohoku.ac.jp

お申込み・お問合せ　東北大学病院卒後研修センター（総務課臨床研修係）
〒980-8574 仙台市青葉区星陵町１番１号　Tel. 022-717-7765
hos-sotu@grp.tohoku.ac.jp　https://www.sotuken.hosp.tohoku.ac.jp/
東北大学病院　卒後　検索